	令和 元 年 11 (2019 年)	月 8 日
吹田市長	は所 大阪市住吉区長居東4 ※注1 氏名 事業所 日経ホーム株式会社 代表取締役 濱崎 武庫電話 (06) 6694	(FI)
	第 01-L-13 号	
事業の名称	(仮称)吹田市内本町2丁目プロジェク	7 ト
対象事業区域	吹田市 内本町2丁目2906番1	
※注1	住 所 吹田市江坂町5丁目9番6号メイト緑地公園	
設計・代理者	株式会社 FKOアーキデザイン 氏 名 深尾 和巳	
	電話() 一 (担当者:)
※注1	住 所 未定	
工事施工者	氏名	
	電話() 一	
 事業予定期間	令和 2 年 (2020 年) 1 月 10 F	目 から
		引 31 日 まで
	計画部分 既存部分	合 計
	対象事業面積 1,387.72 _㎡	m 1,387.72 m
	建 築 面 積 754.23 _㎡	m 754.23 m
事 業 の 規 模 	延 べ 面 積 3,700.93 _㎡	<u>m</u> 3,700.93 <u>m</u>
	最高の高さ 23.89 m	m Vt.
	構造・階数 地上 8 階・地	造 ! 下 0 階
		;
	□ 開発行為事業(目的:)
	□ 建築物の新築又は増改築の事業	,
事業の目的・内容	□ 工場·事業場 ☑ 住宅·共同住宅(☑ 商 業 施 設 □ 事 務 所 □ 公共 □ そ の 他 (90 戸) : 的 建 築 物
	C	
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
環境まちづくりの内容	ガイドライン取組事項チェックリストによる	
	・ガイドライン取組事項チェックリスト	
添付書類	・工事関連車輌通行ルート図	
	│ ・その他必要と認める図書	第 号

環境まちづくりの概要(1)

「安全で健康かつ快適な生活を営むことのできる良好な環境を確保し、 事業者の環境方針 |周囲のまちなみと調和した建築物及び敷地内環境を供給することを目的とし、社会に貢献する。」

当該事業における 環境まちづくり方針

当該事業による環境に及ぼす影響を極力最小限に納め、新たな環境負荷の発生を防止し、地球環 境レベルの向上に努めます。 今回の建物の目標は内断熱工法の採用及び複層ガラス採用のサッ シによる室内冷暖房負荷の低減と屋外環境の保全です。

1. 実施率と主な実施内容

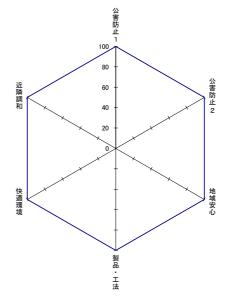
1-1. 工事中

実施率 パーセント

(小数点第2位以下切り捨て)

実施する・一部実施するの項目数 該当なしを除いた項目数

—:方針(案)



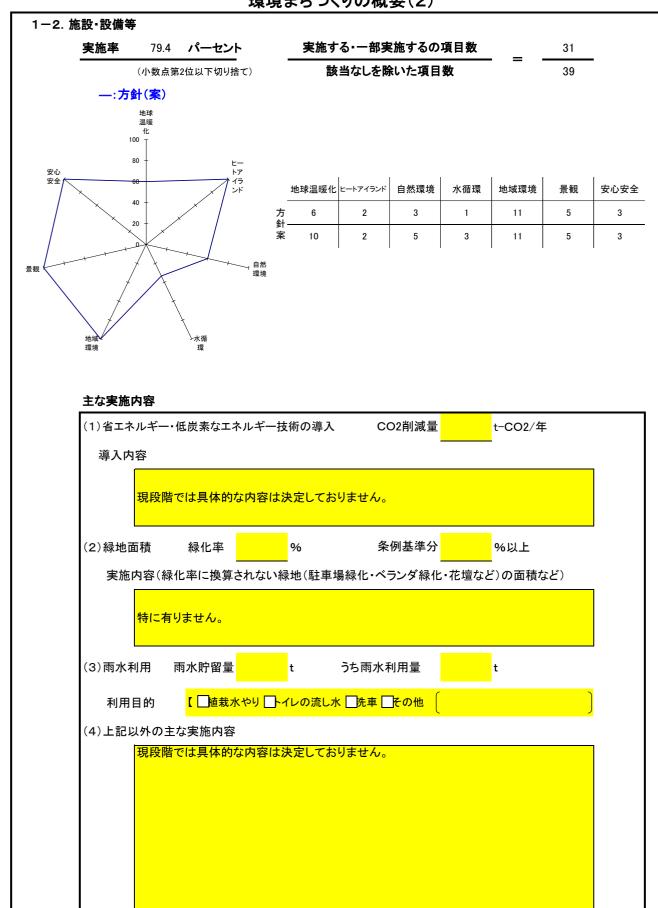
	公害防止 1	公害防止 2	地域安心	製品・工法	快適環境	近隣調和
方針	20	13	5	3	5	5
案	20	13	5	3	5	5

主な実施内容

事業施工計画に於いては、周辺家屋、道路交通状況等を調査し安全、及び工事の騒音、振動に配慮したいと 思います。

- 1. 工事騒音、振動について
- 工事使用機械は、出来る限り低騒音、低振動型を使用致します。
- 2. 工事車輛運行に於ける保全について 児童、学童の通学時間帯の安全を確保し交通誘導員を配置致します。
- 工事車輛の運行については、所轄警察、近隣住民様と協議し運行経路を計画し、一般交通車輛の安全に努め
- 3. 工事作業所周辺の保全について
- 工事敷地境界周辺に安全囲いを設け、第三者との動線を隔離します。また工事出入り口には、ゲートを設置し 安全誘導員を配置致します。

環境まちづくりの概要(2)



環境まちづくりの概要(3)

2. その (2. その他(本ガイドライン記載の取組事項以外に実施する環境まちづくりの取組を記載ください。)				
	現段階では具体的は内容は決定しておりません。				

●工事中におけるガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、事業による環境への影響を最小限にとどめるため、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、以下のとおりガイドライン取 組事項を実施します。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)			
大気汚	会学や騒音などの公害を防止します。					
建設核	幾械					
1	低公害型建設機械の使用	▼ 実施しない	出来る限り対応機種を使用します。			
2	低燃費型建設機械の使用	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	対応車種を可能な範囲で使用します。			
3	アイドリングの禁止		重機オペ、資材搬入車輛運転手等の指導、教育を行います。 (新規入場者教育、職長会議で教育)			
4	環境に配慮した運転	☑ 実施する	上記同様指導、教育を行い、車輛搬入経路に於いては、運行速度を 20km/hと致します。			
5	稼動台数の抑制	▼ 実施する	工事総合計画を作成し効率の良い車輛の搬出入計画を立案致します。			
6	工事の平準化	□ 実施しない □ 該当なし	工事工程表を十分に考察し無理のない作業工程を立案します。			
7	機械類の整備点検	□ 実施しない □ 該当なし	定期点検、作業前点検等の実施を行い不良機械使用禁止に努めま す。			
工事	工事関連車両					
8	低公害、低燃費車の使用	実施しない	低公害型機種の使用に努めます。			
9	大阪府条例に基づく流入車規制の遵守	□ 実施しない □ 該当なし	所轄行政指導に従います。			
10	工事関連車両の表示	▼ 実施する	当該工事に関係する工事車輛の時に頻度の多い車輛については、出 来る限り対応致します。			
11	周辺状況に配慮した走行ルートや時間帯の設定	▼ 実施する	スクールゾーン、近隣協議等を考慮し可能な限り対応いたします。			
12	建設資材の搬出入における車両台数の抑制	□ 実施しない □ 該当なし	適時な資材運搬計画を実施致します。			
13	通勤等で利用する車両台数の抑制	▽ 実施する	作業効率、交通安全通行等各作業形態により適切な台数の計画を 立案致します。			
14	土砂の積み降ろし時の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	ダンプトラックの運行には、細心の注意を払い、過積に依る土砂の落下、道路の粉じん防止に努めます。			
15	タイヤ洗浄	□ 実施しない □ 該当なし	場内にタイヤ洗浄ゾーンを設け道路にタイヤ汚濁を出さない様に致します。			

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
16	ドラム洗浄時の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	場内にて完全ドラム洗浄し保護バケツ設置し退場致します。
17	場外待機の禁止	□ 実施しない □ 該当なし	現場周辺での待機は致しません。幹線道路などで待機場所の指定を 置かない周辺住民様のご迷惑にならない様努めます。
18	クラクションの使用抑制	□ 実施しない □ 該当なし	不要なクラクションの禁止に努めます。
19	アイドリングの禁止	□ 実施しない □ 該当なし	重機オペ、資材搬入車輛運転手等の指導、教育を行います。 (新規入場者教育、職長会議で教育)
20	環境に配慮した運転	□ 実施しない □ 該当なし	上記同様指導、教育を行い、車輛搬入経路に於いては、運行速度を 20km/hと致します。
工事方: 騒音・	法 振動等		
21	防音シートなどの設置	□ 実施しない □ 該当なし	敷地境界周辺に万能板、シート仮囲を設置致します。
22	丁寧な作業	▼ 実施する	作業手順を守り不要な音、粉じんが発生しない様指導致します。
23	騒音や振動の少ない工法の採用	▼ 実施する	可能な限り対応致します。
24	近隣への作業時間帯の配慮	実施する □ 一部実施する実施しない □ 該当なし	振動、騒音を伴う作業は時間帯を可能な限り検討致します。
粉じん	・アスベスト		
25	粉じん飛散防止対策	□ 実施しない □ 該当なし	飛散防止シートを張り粉じんの飛散防止に努めます。
26	アスベストの調査など	□ 実施しない □ 該当なし	該当しません。
27	アスベスト飛散防止対策	実施する	該当しません。
水質	5濁・土壌汚染・地盤沈下		
28	濁水や土砂の流出防止	□ 実施しない □ 該当なし	場内にノッチタンクを設置し、濁水を浄化し雨水桝に放流致します。
29	塗料などの適正管理及び処分	□ 実施しない □ 該当なし	吹付塗装飛来防止措置、使用済み塗装缶及び洗浄液は、適切に処理 致します。
30	土壌汚染対策	実施しない 図 該当なし	特に調査しません。

	取組事項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
31	地盤改良時の配慮	▼ 実施する	適正な工法で施工致します。
32	周辺地盤、家屋などに配慮した工法の採用	▼ 実施する	工事着手前家屋調査を行い適正な工法の選択に努めます。
悪臭•	· 廃棄物		
33	アスファルト溶解時の臭気対策	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	可能な限り対応致します。
34	現地焼却の禁止	実施する	現地での焼却は致しません。
35	解体時の環境汚染対策	□ 実施しない □ 該当なし	飛散防止を対応致します。
36	仮設トイレ設置時の臭気対策	□ 実施しない □ 該当なし	適切に対応致します。
地域の	安全安心に貢献します。		
37	地域との連携における事故の防止	▼ 実施する	近隣自冶会と協議し交通誘導員を適正に配置し交通安全に努めます。
38	児童などへの交通安全の配慮	実施する	幼稚園、小学校、中学校と協議し児童、生徒の通学に交通安全に注意 し、交通誘導員を配置致します。
39	夜間や休日の防犯対策	□ 実施しない □ 該当なし	適正に対応致します。
40	児童などへの見守り、声かけ	実施する 🔽 一部実施する	適正に対応致します。
41	地域の防犯活動への参加	実施する 🔽 一部実施する	適正に対応致します。
環境に	配慮した製品及び工法を採用します。		
省エネ	ドルギー		
42	エネルギー消費の抑制	▼実施する	エネルギー効率のよい機器の利用などにより、工事中に使用する燃料、電気、水道水などの消費を抑制します。
省資源	<u> </u>		
43	残土発生の抑制	□ 実施しない □ 該当なし	建設残土の埋め戻し等再利用の検討致します。
44	廃棄物の減量	▽ 実施する	分別処分を行いリサイクル資源の活用に努めます。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)		
快適な 景観	環境づくりに貢献します。				
45	仮囲い設置時の配慮	▼ 実施する	街並みの景観を損なわない様配慮致します。		
46	仮設トイレ設置時の配慮	▼ 実施する	設置箇所の衛生面に配慮致します。		
周辺(D環境美化				
47	周辺道路の清掃	▼実施する	道路清掃、散水等考慮致します。		
48	場内整理	▼ 実施する	場内の整理、整頓を行います。		
ヒート	アイランド現象の緩和				
49	打ち水	□ 実施しない □ 該当なし	状況に応じ配慮致します。		
地域との調和を図ります。					
工事記	说明·苦情対応				
50	工事内容の事前説明及び周知	▼ 実施する	工事計画、施工内容を関係住民様、自治会様に説明し、ご理解をいた だくよう対応致します。		
51	苦情対応	▼ 実施する	工事内容、連絡先を掲示し適切に対応致します。		
周辺(D教育・医療・福祉施設への配慮				
52	工事内容の事前説明及び工事計画の配慮	▼実施する	周辺の学校・各施設に工事計画、施工計画をお知らせし、安全に工事を施工致します。		
53	騒音、振動などの配慮	▼ 実施する	出来る限り対応致します。		
周辺の事業者との調整					
54	複合的な環境影響の抑制	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	出来る限り対応致します。		

●施設・設備等に係るガイドライン取組事項チェックリスト

本事業を実施するにあたっては、法律、条例等の規制基準を遵守することはもとより、事業による環境への影響を最小限にとどめ、また、新たな環境負荷の発生を事前に防止するとともに、地域の環境レベル向上に貢献するため、以下のとおりガイドライン取組事項を実施します。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実 施 内 容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)	
地球温	温暖化対策を行います。			
55	大阪府建築物の環境配慮制度及び大阪府建 築物環境性能表示制度の活用		大阪府建築物環境性能表示制度を活用します。	
56	ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)設計	□ 実施する □ 一部実施する □ 一部実施する □ 対象を □	左記による設計手法は 実施しません。	
57	高効率及び省エネルギー型機器などの採用	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	左記による採用を検討します。	
58	再生可能エネルギーの活用	□ 実施する □ 一部実施する □ 大字施しない □ 該当なし	現段階では具体的な実施予定まで至っておりません。	
59	エネルギー効率の高いシステムの導入	□ 実施する □ 一部実施する	現段階では具体的な実施予定まで至っておりません。	
60	エネルギーを管理するシステムの導入	□ 実施する □ 一部実施する	現段階では具体的な実施予定まで至っておりません。	
61	冷媒漏えい(使用時排出)の防止	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	左記による採用を検討します。	
62	建築物のエネルギー負荷の抑制	実施する	内断熱工法・Low-Eガラスの採用を検討中です。	
63	長寿命な建築物の施工	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	左記による採用を検討します。	
64	環境に配慮した建設資材などの製品の採用	実施する 一 一	左記による採用を検討します。	
ヒート	アイランド対策を行います。			
65	建物屋根面、壁面の高温化抑制	□実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	壁面緑化を検討をします。	
66	地表面の高温化抑制	□実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	地表面被覆の緑化を検討をします。	
自然環境を保全し、みどりを確保します。				
67	動植物の生息や生育への配慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	植物の成育環境には配慮します。	
68	地域のシンボルツリーの保全	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	事業計画地にシンボルツリーはありません。	
69	既存の植生の保全	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	事業計画地に既存の植生はありません。	

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)
70	地域に応じたみどりの創出	▼ 実施する	左記による採用を検討します。
71	駐車場緑化	□ 実施する □ 一部実施する □ 上 まっとい □ 該当なし	維持管理が困難な為採用しません。
72	屋上緑化など	□ 実施する □ 一部実施する □ 上 ま当なし □ まままなし	維持管理が困難な為採用しませn。
73	法面緑化	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	事業計画地には法面は生じません。
74	植栽樹種の選定	▼ 実施する	出来る限り在来樹種を選定します。
水循環	 景を確保します。		
75	水資源の有効利用	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	費用面で採用しません。
76	雨水流出を抑制する施設の設置	□ 実施する □ 一部実施する □ 大字施しない □ 該当なし	費用面で採用しません。
77	雨水浸透への配慮	▼ 実施する	雨水浸透桝を設置します。
)生活環境を保全します。		
大気・	騒音・振動等		
78	騒音や振動を発生させる設備設置時の配慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	配慮します。
79	住宅における防音サッシ等の設置	▼ 実施する	住戸部分には、防音サッシ(T2)を設置します。
80	駐車場の配置計画時の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	機械式駐車場を、隣地には接しない配置とします。
81	近隣への悪臭及び騒音の配慮	□ 実施しない □ 該当なし	配慮します。
82	ボイラーなどの機器設置時の排出ガス対策	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	ボイラーなどの設置機器はありません。
83	屋外照明や広告照明設置時の配慮	▼ 実施する	配慮します。
84	建築資材による光の影響の考慮	□ 実施しない □ 該当なし	外装材については反射率の低い材料としますがバルコニーにガラス手 摺は設置します。
85	環境に配慮した塗料の使用	▼ 実施する	配慮します。
86	周辺の教育、福祉や医療施設への配慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	周辺に教育、医療、福祉施設はありません。

	取 組 事 項	実 施 の 有 無	実施内容 (実施、一部実施する場合は、その内容及び方法、実施しない及び該当なしの場合は理由を記入してください。)	
中高	層建築物(高さ10メートルを超える建築物)			
87	日照障害対策	▼ 実施する	法令を遵守し事前に近隣住民に説明します。	
88	電波障害の事前把握及び近隣説明	▼ 実施する	事前に近隣住民に説明します。	
89	電波障害発生時の改善対策	▼ 実施する	改善対策を実施します。	
90	プライバシーの配慮	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	対策が必要と判断する場合は適切な対応をします。	
景観	 ちづくりに貢献します。			
91	地域への調和	□ 実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	配慮します。	
92	景観まちづくり計画の目標と方針に基づいた計画及び設計	▼実施する	実施します。	
93	景観形成に関わるガイドラインや方針に配慮した計画及び設計	実施する □ 一部実施する 実施しない □ 該当なし	実施します。	
94	重点地区指定に向けた協議	実施する □ 一部実施する □ 実施しない □ 該当なし	1halは超えません。	
95	景観形成基準の遵守	実施する □ 一部実施する 実施しない □ 該当なし	遵守します。	
96	屋外広告物の表示などに関する基準の遵守	▼ 実施する	遵守します。	
97	歩行者が安全に通行できる工夫	実施する 一部実施する	駐車場と人の入口は別にしております。	
98	災害時、緊急時対応のための安心安全に配慮 した整備	実施する	配慮します。	
99	防犯対策のための安心安全に配慮した整備	▼ 実施する	配慮します。	

工事関連車両運行ルート図

